

北薩3消防本部指令センター



これまで、さつま町消防本部が単独で行っていた消防指令業務(119番通報の受信・消防車や救急車の出動指令・消防無線の統制等)を、令和7年4月1日より北薩の3消防本部(さつま町消防本部、薩摩川内市消防局、阿久根地区消防組合消防本部)が共同で消防指令業務を行います。

◆ 共同運用開始日

令和7年4月1日

◆ 構成消防本部(構成市町)

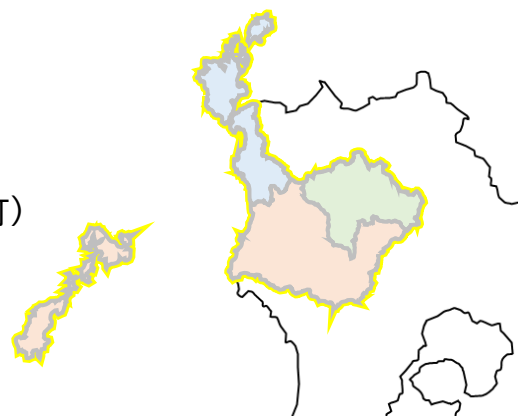
さつま町消防本部(さつま町)

薩摩川内市消防局(薩摩川内市)

阿久根地区消防組合消防本部(阿久根市・長島町)

◆ 北薩3消防本部指令センターの設置場所

薩摩川内市消防局内(3階)



消防通信指令業務は、119番通報により火災や救急などの各種災害の受付を行い、災害内容に応じて消防隊や救急隊に出動指令や情報伝達を行うもので、消防の中核機能を担います。

近年、災害が複雑、多様化する中で、迅速かつ高度な災害対応が求められるとともに、大規模災害発生時には近隣の市町等と連携した広域的な対応が必要となっています。

3消防本部で消防通信指令業務を共同運用することで、1つの消防本部では対応が困難となる大規模災害発生時に、被害状況や出動状況を一括して把握することができるため、迅速かつ高度な相互応援による災害対応能力の向上、指令センター機器・装置などの整備費用の経費削減を目的としています。



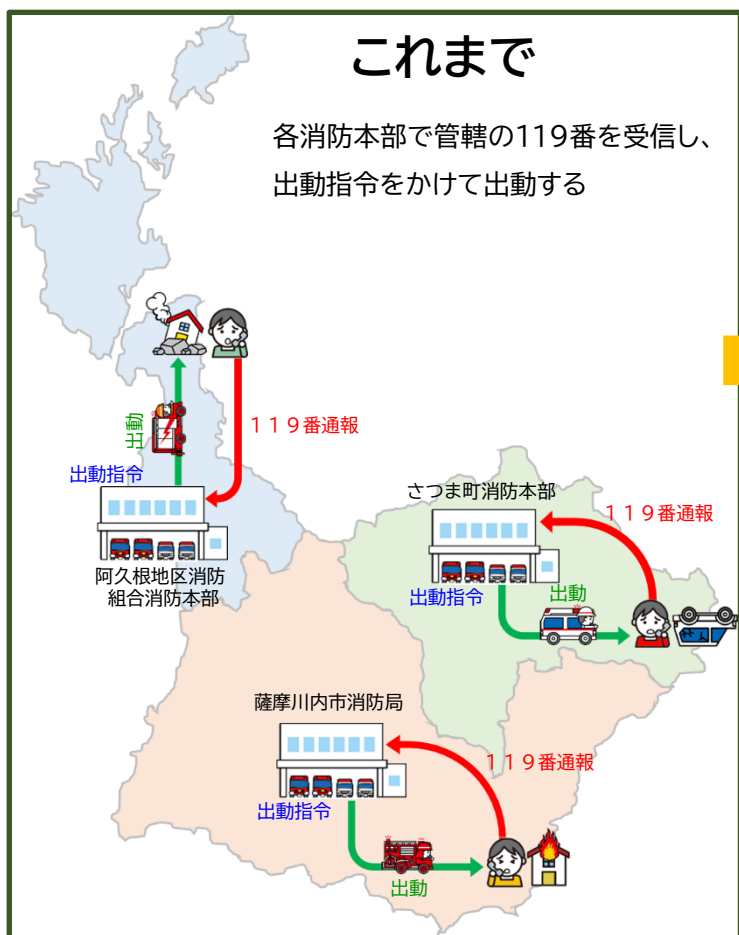
さつま町の変更点

- ① 薩摩川内市にある消防指令センターで119番通報を受信します
- ② 災害案内の電話番号が変更になります
※変更後にお知らせいたします
- ③ Net119 の登録変更
※登録変更可能になり次第、お知らせいたします

消防指令センター共同運用イメージ図

これまで

各消防本部で管轄の119番を受信し、
出動指令をかけて出動する



共同運用後

さつま町・薩摩川内市・阿久根市・長島町の
119番通報を消防指令センターで受信し、
該当消防本部に出動指令をかけ、管轄の
消防が出動する



北薩3消防本部指令センター 共同運用 Q&A



Q 災害通報のかけ方が変わりますか？

A 変わりません。災害通報は今まで通り「119番」でかけて、出動場所を聞かれた際に、「さつま町」から住所を伝えてください。

Q さつま町消防本部の代表電話 52-0119 に掛けたほうが早く出動してもらえるのでは？

A 遅くなります。代表電話 52-0119 で災害通報を受信した場合、原則119番に掛け直してもらうので時間がかかります。

Q 薩摩川内市の指令センターでは、さつま町の出動場所がわからないのでは？

A 安心してください。119番で通報することで、位置情報システムにより通報場所の特定が可能となります。また、指令センターには常時さつま町消防本部の職員が勤務します。

Q 消防車や救急車の出動は？ 遅くなるのでは？

A 出動は今までどおり、さつま町消防署（時吉）から出動します。出動指令も今までと変わらないタイミングで指令センターから出動指令がかかるので、遅くなることはありません。